



特定非営利活動法人
ニッポン・アクティブライフ・クラブ
 事務局:大阪市中央区常盤町2-1-8親和ビル4階 〒540-0028
 電話06-6941-5448(代表) FAX06-6941-5130

ホームページ <http://nalc.jp> 毎月1回
 Eメール 編集室...kaiho@nalc.jp 10日発行

先ず情熱・理念・知識を磨き行動力を

ボランティア・NPOリーダーの条件

第3回次期拠点リーダー2泊3日の研修会(丹波篠山で)

今年の「拠点リーダー養成講座」が、2月11日から兵庫県篠山市にある松下電器労連の休暇村「ユニトピアささやま」で開催された。

この講座はナルクの次代を担う拠点リーダーを養成することを主目的としているが、ナルクの枠を越え、全国各地で「地域のリーダー」として活躍できる人材を養成することを願ってナルク本部が全力を注ぎ込んで開催しているもので、今年から1日増やし2泊3日のカリキュラムとなった。自身は「ナルクの理念」拠点設立後の活動のあり方「時間預託のコーディネートと具体的な事務手続き」本来業務を支える収益事業の意義と内容「密度の濃いものとなった。時間的にも夜遅くまでの討論と交流など過密なものだったが、参加者は異口同音に「素晴らしい内容だった」「目から鱗が落ちた思い」など感激を新たにしている。受講者の半数近くが拠点のリーダーとして活躍している過去の実績もあるので、今回の受講者も、今後拠点や地域における活動が期待されている。

プログラム・カリキュラム

2月11日	16時00分	新大阪駅集合	バス2台で中国自動車道経由篠山へ
	18時30分	オリエンテーション	夕食交流会 自己紹介など
12日	9時00分	基調講演	「ナルク設立の意義・ナルクの理念 リーダーシップとは」高畑会長
	11時00分	講演	「ナルクの組織と活動」田邊副会長
	13時00分	講演	「ボランティア活動の考え方と実際」 藤岡副会長 西村理事
	15時30分	講演	「ボランティア活動と収益事業」 田邊副会長 青木常務理事
	18時00分	夕食交流会	
	20時00分	勉強会	4分科会に分かれ「拠点の課題と私の考え」を テーマにフリーディスカッション
13日	9時00分	分科会報告と事前課題をもとに本部と意見交換	
	12時00分	昼食後バスで新大阪駅へ	解散

なお参加者には「ナルクの活動上のあなた個人の課題は」といった事前課題の提出が求められている。

基調講演要旨

ナルク会長 高畑敬一
 60歳からの人生をどう生きるか、その人の真価が問われる。現役時代よりも充実した生き方を探さなければならぬ。

ボランティアで他人や社会に尽くすのが第一だ。自立・奉仕・助け合いというナルクの理念を身につけよう。単にナルクのリーダーに留まらず、地域の指導者としてリーダーシップを発揮して欲しい。

ナルクのリーダーの条件として

- ①ナルクへの情熱
- ②理念を誰よりも強くもち、自ら実践し会員に伝える
- ③人に負けない知識を持つ
- ④人の嫌がる仕事を率先して行う
- ⑤包容力と指導力
人の意見を聞き、人を活かす、まとめる
いく能力



素晴らしい環境のユニトピアささやま

計画を立て確認し、タベには反省することが大切である。

毎日の積み重ねが自分を創り、自分を変えるのである。

ナルクの課題は団塊の世代をはじめとした次の世代の入会者を多く得ること、退会者を少なくし、全員参加型の組織にして地域密着の活動を定着させることである。

それが社会を変え、少子高齢化の日本を切り拓く力になる。皆がその先頭に立つて欲しい。

受講者の感想

千葉・五日市誠蔵
 ナルクの活動に自信が持てず悩んでいた時に、私にとって貴重な研修でした。会長や幹部の方から熱意溢れる指導を受け、全国の仲間との嬉々とした姿を見て「よしやるぞ」という気持ちが湧いてきました。

先ず会員の声を聞き、運営委員会で新年度の事業計画を徹底的に討議します。管内の包括支援センターを潰れなく訪問し、折衝します。活動会員を増やすため、例会を楽しいものに変えていきます。普段の説明不足を痛感しましたので、研修内容を多くの人に伝えて、今後の活動に活かしていきます。



接すること、自分を磨き、積極的に情熱的に活動する、会員相互の助け合い、趣味を通じ親睦を深めることでより良い人間関係を築き、常に情報をキャッチできるようなアンテナを張り巡らしておく、など貴重なものでした。

17年前に主人が病気で倒れたときには多くの方に助けていただきました。その時の感謝の気持ちでナルク立ち上げのお手伝いに繋がりましたが、その思いは今も変わっていません。拠点や活動の正しいあり方など漠然としていたものもはっきりしましたので、また新たな気持ちで頑張っていきます。

大分・加藤意子
 拠点設立から1年半を迎え、徐々に新会員の獲得が少なくなり、思うように時間預託も伸びず、固定化するなど、いくつかの課題を抱えて臨んだ研修でした。

会長の総論に始まり、副会長はじめ講師の皆さんの話は、私にとって大きな収穫でした。

基調講演ではリーダーの資質に触れられ、ナルクの理念をしっかりと伝え、賛同して下さる方を増やし、多くの方と



南横浜・原田牧
 今回の成果は、理念の本質が理解でき、活動に自信が持てたことである。強い意志をもって率先しようと思う。他拠点の方と情報交換ができたのも良かった。コーディネーターの重要性も改めて認識した。

会長以下幹部の強力なリーダーシップで全国を一つの組織として運営しているなど、ナルクの屋台骨は実にしっかりしている。各拠点はそれぞれの特徴を活かし、活動を創造することが拠点の活性化に繋がると思う。

3日間この研修を企画運営された事務局の皆様へ感謝する。



リーダー研修会の意義

ナルク副会長 田邊栄一郎
 ナルクの顧問でもある堀田力さんは、1月のさわやかな会報で「これまで着実に伸びてきた福祉関係のボランティア参加に一時的な足踏みが見え始めた。」

「介護保険をはじめ、福祉の基礎がゆらぎ、財政難で勢いが止まり、やり

そんな人はもうやり、やりそうではない層が残った状態かなと思う。子育てや環境などのボランティアはまだ伸びる。しかし高齢者の分野はどうか？」と述べている。

ナルクにおいても、自立精神は強いが共助の精神が薄いとされる団塊の世代と現リーダー世代とのジェネレーションギャップを埋めなければならぬ。研修会の意義は正にこの一点にあると言える。

リーダーからリーダーへ、昔ある先輩は「リーダーの役割の半分は、次のリーダーを育てることである」と強く諭された。

研修会の内容は、そこで得たモチベーションを含め、広く伝えられ、アクションに繋がらなければならない。

ナルクの活動を推進して行く上での重要課題は①助け合いによる地域コミュニティ・ネットワークの確立

喜々快々

もう故人となったアメリカの著名な経済学者ドラッグにも造詣が深く、著書や講演のなかで「企業の経営よりNPOが大切にするべきなのは明確な使命(理念)を持つことである。それが結果として組織が一つにまとまり、一人ひとりが何をすればよいかを理解すること強調されている。▼誰でも入会でき、平等の権利・義務を有するナルクのようなボランティア組織が成長発展するためにはこの「使命(理念)」に加えて「すぐれたリーダーシップを持つ指導者の存在」を挙げなければならぬ。後者を強く意識したナルクは、近い将来各拠点を背負ってたつリーダーを養成しようとする合宿研修を行ってきたが、受講生の半数以上がリーダーの座につき拠点の活性化に着手している。特に「ナルクは一つの心を共有しているのが心強い▼これを踏まえ、ナルクの新事業計画案に「拠点の先駆的活動が資金難で中断しないようナルク全体で支えるための連帯基金をつくる」提案をした。資金にゆとりを持っていく拠点を「ナルク」の寄付金が「ナルク」の一つの心で基金にたくさん寄せられると信じて。(高畑 敬一)

★「ナルク(NALC)」はNPO法人ニッポン・アクティブライフ・クラブが発行する情報誌です。我々は高齢者の声の代弁者として質の高い情報を発信します。

15周年記念行事企画実行委員会

現地視察を兼ね京都で第3回の会議

4月4日、15周年記念行事企画実行委員会...



「京都府立総合文化センター」の地下見を兼ねて行われた...

拠点設立のきっかけ

村田 牧(長崎)



気づくことがありました。

いま母がいて毎日一緒に食事を美味しく...

お話しの中で「長崎拠点というのがある...



設立から半年が経ちました。...

各委員の行事別役割分担

(敬称略)

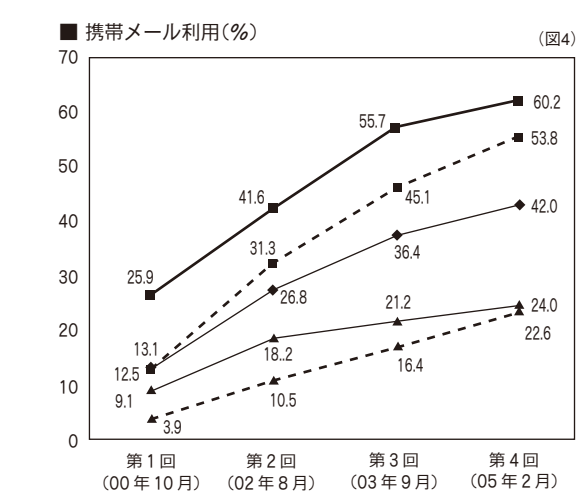
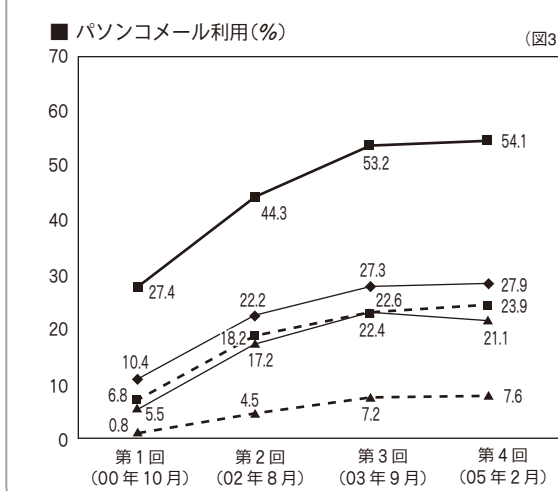
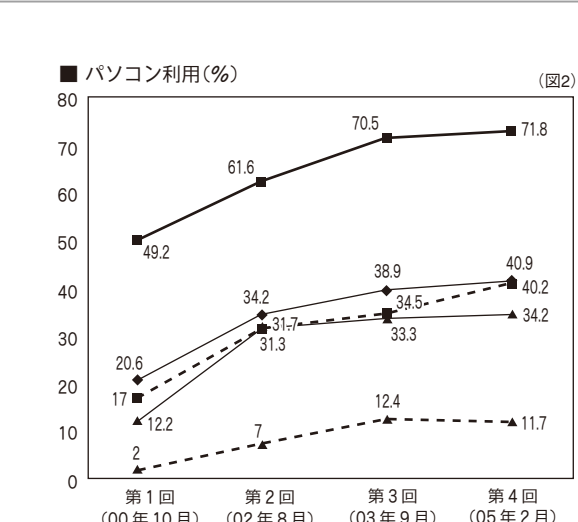
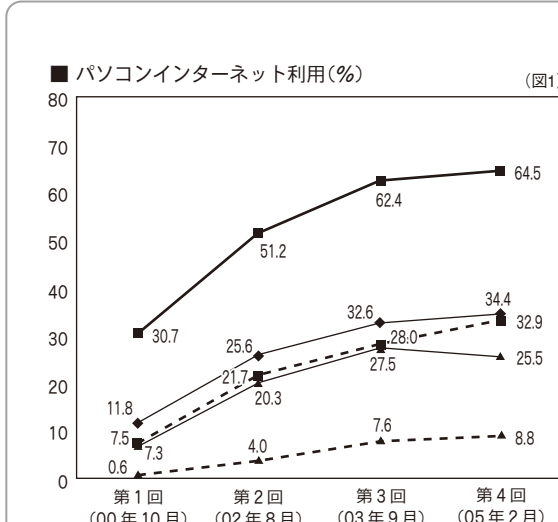
Table listing committee members and their assigned tasks for various events.

今後この会館の確保に全力を挙げることを申し合わせた。

地域包括支援センター

復習

「地域包括支援センター」に関する記事が多いが、基本的なことがよく分らないという声を最近耳にします。



エルダーの「IT関心度」

エルダーのIT関心度は年々アップ、インターネット利用者、メール利用者もアップ...

★「ナルク(NALC)」とはNPO法人「ニッポン・アクティブライフ・クラブ」(Nippon Active Life Club)の通称です。

福祉調査センターレポート

ナルクの調査質の高さで好評

第4回中央福祉センター会議より

3月25日午後1時から、ナルク本部会議室で「第4回中央福祉調査センター会議」が開かれました。議室で「第4回中央福祉調査センター会議」が開かれました。議室で「第4回中央福祉調査センター会議」が開かれました。議室で「第4回中央福祉調査センター会議」が開かれました。

の周知、各センターの現状報告がなされ、先駆的センターから調査活動の質の良さが認められた報告が、調査済み事業者が次の事業者を紹介してくれるという質の良さのクチコミ効果の報告、県に申請してまでもなく調査機関参入の意思確認の連絡があったなど、嬉しい報告もありました。反面、参入の意向を県等に示しながら、なかなか進まない理由に、NPO等へ広く門戸を開く第三者調査機関募集が無く、「社会福祉協議会」などの団体

センター名	調査時業種	07年度調査	調査員数	08年度予定
1 中央(大阪)	福祉サービス第三者評価	0	8	2
	地域密着型サービス外部評価	114	30	100
	介護サービス情報の公表	890	86	1000
	介護サービス第三者評価			5
2 北海道	福祉サービス第三者評価(予定)			
	地域密着型サービス外部評価(予定)			
3 岩手	福祉サービス第三者評価(予定)			
	地域密着型サービス外部評価(申請中)			
4 栃木	福祉サービス第三者評価	2	7	3
	福祉サービス第三者評価	8	22	11
5 千葉	福祉サービス第三者評価	45	35	50
	地域密着型サービス外部評価	4	12	1
	指定管理第三者評価	151	43	160
6 神奈川	福祉サービス第三者評価			
	福祉サービス第三者評価(予定)			
7 長野	介護サービス情報の公表			
	福祉サービス第三者評価	4	9	2
8 岐阜	福祉サービス第三者評価	51	48	62
	地域密着型サービス外部評価			
9 滋賀	福祉サービス第三者評価	1	8	3
	地域密着型サービス外部評価			
10 兵庫	福祉サービス第三者評価			
	福祉サービス第三者評価(予定)			
11 愛媛	福祉サービス第三者評価(予定)			
	福祉サービス第三者評価(予定)			
12 香川	福祉サービス第三者評価(予定)			
	福祉サービス第三者評価(予定)			
13 奈良	福祉サービス第三者評価(予定)			
	福祉サービス第三者評価(予定)			
14 青森	福祉サービス第三者評価(予定)			
	福祉サービス第三者評価(予定)			

拠点リレー訪問 38

高槻・島本拠点(花みずき)

大阪駅を出たJRの新快速は15分で高槻駅に到着する。さらに15分走ると京都駅である。まさに高槻市は大阪と京都のちょうど中間点に位置している。そして島本町はその隣町、京都府との県境の町である。

昨年7月「ナルク高槻・島本設立10周年記念フェスタ」を開催し、今日までの地域社会への奉仕活動の足跡や会員の作品展示会を実施したほか、他ボランティア団体・行政と共

に「たかつきNPO協働フェスタ」に参加し、大いにナルクを宣伝した。また毎年8月に行われる「高槻祭り」には欠かさずパレードに参加、絶えずナルクをアピールし続けている。

代表の萩原義明氏は3代目だが、在任期間は10年を超えた。行政とのパイプも太く、直接市長に進言する「市民公益サポートセンター」のメンバーでもある。ここはNPO

の周知、各センターの現状報告がなされ、先駆的センターから調査活動の質の良さが認められた報告が、調査済み事業者が次の事業者を紹介してくれるという質の良さのクチコミ効果の報告、県に申請してまでもなく調査機関参入の意思確認の連絡があったなど、嬉しい報告もありました。反面、参入の意向を県等に示しながら、なかなか進まない理由に、NPO等へ広く門戸を開く第三者調査機関募集が無く、「社会福祉協議会」などの団体



代表・副代表・事務局長が事務所に勢揃い

マンションの1室を確保することができ、それが発展の引き金になった。

今年に入ってから遠距離介護が2件飛び込んだ。日生活と「堺」である。これは団塊の世代など若い方の入会に大いに寄与しています。何しろ私たちは口を揃える。「何しろ私たちは利用者の掘り起こしより、活動会員の充足が先決なのです」と

島本の独立という大きな命題があるが「南北に長い高槻を、島本を含め2つに分けるのがベターなのかもしれない」と代表は言う。現在、全地域を18のブロックに分け、運営委員と地域リーダーで構成する月1回の「連絡会」をもっているが、これが地域密着に大いに機能しているとのことだった。

「高槻・島本」の桜はまさに開花寸前、この歴史ある「高槻・島本拠点」も、いま満開寸前である。ますますの発展を祈って帰途についた。(山田芳雄)



摂津峡での清掃活動

今年に入ってから遠距離介護が2件飛び込んだ。日生活と「堺」である。これは団塊の世代など若い方の入会に大いに寄与しています。何しろ私たちは口を揃える。「何しろ私たちは利用者の掘り起こしより、活動会員の充足が先決なのです」と

島本の独立という大きな命題があるが「南北に長い高槻を、島本を含め2つに分けるのがベターなのかもしれない」と代表は言う。現在、全地域を18のブロックに分け、運営委員と地域リーダーで構成する月1回の「連絡会」をもっているが、これが地域密着に大いに機能しているとのことだった。

「高槻・島本」の桜はまさに開花寸前、この歴史ある「高槻・島本拠点」も、いま満開寸前である。ますますの発展を祈って帰途についた。(山田芳雄)

シニア介護サポーター養成講座

関西各地拠点で相次いで開催

本部では昨年度、4回に亘り関西地区で「ナルクシニア介護サポーター・インストラクター養成講座」を開催したが、受講後、終了証を得た会員が、今度は講師となり、一般会員を対象に養成講座を始めることになった。

「神戸」 6月21日から3回に亘り「第1回シニア介護サポーター養成講座」を銘打って行う(募集人員は16名)。第2回は10月の予定。

【びわこ湖西】

1月21日から始め、3月10日に無事終了した。インストラクターは4人、受講者は34人だった。最終的には全会員の60%を受講を目指す。インストラクターの一人、伊藤田鶴子さんは次のように述べている。

研修の最終日は、大阪府立介護情報・研修センターを見学させてもらいました。講義のあと、癒しロボット、入浴用リフト、多量のポータブルトイレなど最新の用具を実際に触れてみました。介護者の感想

台北市教育局招請 台湾訪問記
いよいよ台湾にもナルク誕生か
副会長 藤岡 武

- ① 千翠(詩吟) 毎月4火曜17時30分 本部3階会議室 会員募集中 青木 090-4292-7171
- ② 劇団ナルク 第2・4金曜15時 産業創造館15F 茶谷0798-23-1850
- ③ J&Bコーラス 第2・4金曜13時 産業創造館15F 広部075-712-4012
- ④ 司馬街道を行く 大山崎散策 5月25日(日) 藤岡06-6876-1832
- ⑤ シニアメイク 拠点への出前講座 パピリオより講師 安藤06-6941-5448



「現場」の取材があり、18日は新幹線で台中に行き、弘光科技大学で会長がナルクの活動についての講義をしました。

「神戶」 6月21日から3回に亘り「第1回シニア介護サポーター養成講座」を銘打って行う(募集人員は16名)。第2回は10月の予定。

読者の広場

俳句

「東神戸」 池田芳子

葉のしげみ
ぼつりと咲きし残の梅

水温む

塚にうつりしいろは松

伊万里焼の

器に盛りし桜餅

随想

筆独居老人のつづき

「大阪」 松岡浩吉

私は大阪いちよう
の会の会員で利用者

でもあります。

時々一人暮らしの
部屋を眺めて「困っ
たなあ」とため息を
漏らします。何故な
ら余りにも家具や道
具が多く、自分が死
んだら誰が片付けて
くれるのだろうか、と
気が滅入るときがあ
ります。

先日ナルクの新聞
を見ておりました、
「人生のフィナーレ
についての講演会」
の記事が目にとまり
ました。最近では家
死ぬ人が少なくなっ
たようですが、病院
も死ぬまで置いてく
れるところが少なく
なっています。他人



ナルクの講演会で講演する吉田社長

品の整理をしている
会社があることを知
りました。
ひょっとして、こ
こなら私の悩みに答
えてくれるのではな
いかと思います、いつも

事ではないと、その
記事を読んでおりま
したら、その中で、遺
談しました。

お世話になってい
る「いちようの会」副代
表の田中緑さんに相
談しました。

田中さんは、たま
たまその講演会を聞
きに行っていたそう
です。早速キーパー
ズというその会社と
連絡をとってくださ
り、直ぐにその会社
の社長さんが直々に
来てくださいました。

吉田さんという大阪
出身の若い社長さん
でした。
民生委員の大井さ
んも同席してくださ
り、色々お話しを聞
くことができました。

生前の整理を何件も
みてください。
(090-1489-
9188)。

手がけてこられたそ
うです。死後の遺品
の整理についても同
じでしたが、深い人
間愛をもって事に当
たられている様子が
よく分かりました。

見積もりは無料と
のことでしたが、弱
みにつけ込んで高い
料金を取るような会
社でないことも分か
りました。

早速山のような道
具の整理をお願いし
ようと思っております。
詳しくお知らせに
なりたい方は、吉田
社長に直接電話して
みてください。

（090-1489-
9188）。

記者レポート

「堺」
見守り活動に「寄
せ書き」のお礼状

多くの拠点で
実施している学
童の見守りボラ
ンティアだが、
前年東区の有
志3人が毎日午
後3時から通学路に
立って、子どもたちの
安全を見守っている。
その姿、活動はいまや
近隣の名物にもなっ
ている。

3月10日(月)、堺
市立日置小学校で「毎
日、僕たちの安全を守
ってくださり、有り難
うございます」という
お礼の会が開かれた。
席上子どもたちが心
を込めて書いた寄せ
書きがナルクに贈ら

れた。
出席した東区のリ
ーダーは「写真でお見
せできないのが残念
ですが、胸が熱くなる
ような寄せ書きです。
これから頑張ってい
ます」と語っていた。
(永澤達男)

秀子さんほか3名。
かねがね私たちが
ボランティアをして
いた障害者の共同作
業訓練施設「岡田希
望の家」で、梱包用の
段ボールを組み立て
る仕事のお手伝いを
した。

「豊中・池田・箕面」
地域包括支援
センターの勉強会

わかばの会では2
月8日、箕面市の「総
合保険センター」で
標記の勉強会をもち
ました。
ナルクからは22名
が出席、先方からは
健康福祉政策課長、
高齢福祉課課長、包
括支援センター主査
などそうそうたるメ
ンバーが出席してく
ださり、質の高い会
合となりました。

「まごもごたいひ」
今度は中国帰国者
ボランティア

私たちの拠点が帰
国者に支援の手を差
し伸べる活動をして
きたことは、本紙で
もお知らせしてきた
が、今度は逆に彼ら
がボランティア活動
を始めたというちょ
っと意外なニュース。
ボランティアを始
めたのは日本名高山



帰国者が踊る「中国の踊り」

最初は慣れぬ手付
きで大変な様子だっ
たが、高山さんらは
「地域のために何か

「栃木」
「5・7・5を楽しむ
会」伊賀上野まで芭
蕉の足跡を訪ねる

4月1日、一行15
名は早朝宇都宮を出
発、新幹線で三重県

「伊賀上野」着
は午後1時。
忍野博物館
では子どもた
ちが忍者姿で
駆け回って
たが、芭蕉翁
記念館、生家
へも足を伸ば
し、3時間を
楽しんで。
夕方には京都のホ
テルにチェックイン。
翌日は膳所へ。こ
この日だけで合計
8回も乗り換えをし
なければならぬの
だ。



へと向かった。
霊峰富士を眺めつ
つ9時に名古屋着。
ここから忙しい乗り
継ぎが始まる。何し
るこの日だけで合計
8回も乗り換えをし
なければならぬの
だ。

この義仲寺に芭蕉は
眠っている。墓石は
小さいが庭の奥には
座像が安置されてい
た。
1時間の作句の後、
大垣に向かう。奥の
細道の結びの地が大
垣だ。小林代表のご
息は大垣大学の先
生、早速一行を案内
してくださった。

した句碑がある。
桜も満開で、思い
出に残る旅だった。
(駒場理之)

ナルクの現勢

2008年5月1日現在

地域	活動拠点数
北海道地区	11カ所
東北地区	5カ所
関東地区	36カ所
信州地区	6カ所
北陸地区	4カ所
中部地区	9カ所
近畿地区	38カ所
中国地区	9カ所
四国地区	5カ所
九州地区	11カ所

本部 (住所電話は1面
題字下に記載)
東京本部
〒108-0075 東京都港区港南町3-4
12港南第1ビル3F
電話03-5796-2747

団体
賛助会員

あいおい損保・デイサービスドゥライフ・大阪ガス・大阪ガス労働組合・鹿島建設・亀岡病院・関西電力・関西電力労働組合・近畿労働金
庫・公益社・サンエツ金属・三協アルミ・サンヨー電機労働組合・CGCグループ・シャープ労働組合・セイコーインスツルメンツ・セイコー
インスツルメンツ労働組合・全電通近畿社会福祉事業団・全東レ労働組合連合会・象印マホービン・ダイキン労働組合・武内プレス工業
・ダイハツ労働組合・田辺製薬・東北電力・東北電力労働組合・東北発電工業・東洋電波・富山第一銀行・日新製鋼労働組合・日通旅行
・日本アルミ労働組合・日本オーチスエレベーター・松下電器産業・松下電器労働組合連合会・パナソニックコミュニケーションズ・パナソ
ニックエレクトロニックデバイス・松下電池工業・パナソニック四国エレクトロニクス・松下溶接システム・松下電工・松下電工労働組合
・松下電子応用機器・パナソニックエレクトロニックデバイス富山・パナソニックAVCネットワーク労働組合テレビ支部・丸十服装・妙見
閣寺・ユアテックユニオン・UIゼンセン同盟・ワコール労働組合・理想科学工業・四国電力生活協同組合・全労済大阪府本部

★「ナルク(NALC)」は最寄りの活動拠点からお届けします。お問い合わせは電話06-6941-5448(代)ナルク本部へ。